

放射線対策などのお知らせ

新たに2カ所の仮置場を確保 中央東、飯坂地区に設置

除染の加速化を図ります

新たに中央東、飯坂地区で仮置場の設置が決まりました。これにより、市内で計13カ所の仮置場が設置されることとなります。

中央東地区では、現在、住宅除染を実施した順に仮置場への搬入が始まっています。今回新たに2カ所目の仮置場設置が決まったことで十分な容量が確保されたため、地区内全ての現場保管(住宅保管)の除去土壌と通路をはじめとした道路および側溝などの除去土壌が仮置場で保管管理される見通しです。

飯坂地区では、道路および側溝などの一部の除去土壌が搬入される見通しです。飯坂地区の仮置場設置は初めてになります。

中央東、飯坂地区ともに今秋頃の搬入開始を予定しています。宅地内の現場保管を解消し、市民の皆さんが安全・安心を実感していただける環境を一日でも早く実現するための取り組みを総力を挙げて進め、今後も除染作業全体の加速化に努めていきます。

問／除染推進室

☎515-5006



▲除去土壌などが搬入された市内の仮置場。適切な措置により、安全性を確保しています

全市民を対象にガラスバッジによる外部被ばく検査を行います

市民の皆さんの長期的な健康管理のため、平成26年度は全市民を対象にガラスバッジによる外部被ばく検査を行います(昨年度は中学生以下のお子さんを対象に実施)。

日常生活の中で受ける放射線量が確認できる機会です。ぜひお申し込み下さい。

■測定期間／9～11月

■対象／原則、市に住民登録をしている方

■申し込み方法／検査案内を7月上旬から中旬までの間に順次お送りします。同封の「申込書兼同意書」に必要事項を明記の上、返信用封筒に入れて返送してください。

同一世帯の方でも案内の到着日が異なる場合があります。ご了承ください。

■申込期限／7月24日(木)必着
※申し込みが遅れると9月からの測定が実施できなくなる場合がございます。

■問／放射線健康管理室

☎525-7681



▲ガラスバッジで外部被ばく線量を測定

放射線と市民の健康講座(7月開催分)

■申し込み方法／①② 共通

放射線健康管理室まで電話で

■申込・問／放射線健康管理室
☎525-7681

①講演会「原発事故をみつめ、ふくしまで生きること」

■とき／7月16日(水)

午後2時15分～3時45分

■ところ／吾妻学習センター

■内容／福島放射線の現状と健康について学びます。

■講師／医療生協わたり病院 医師 齋藤紀さん

②親子で学ぶ体験型学習会

「見て・聞いて・測って学ぶ～福島今と放射線～」

※2回通しての参加になります。

◆各回 共通

■ところ／保健福祉センター

■対象／小学5・6年生とその保護者

■定員／40人(最少催行人数10人)

◎1回目

■とき／7月23日(水)

午後1時30分～4時30分

■内容／

- ・施設見学
JA新ふくしまモニタリングセンター、市内の仮置場
- ・積算線量計による外部被ばく線量の測定

■講師／施設職員、市職員

◎2回目

■とき／8月1日(金)

午後2時～3時45分

■内容／講話と話し合い

■講師／医療生協わたり病院 医師 齋藤紀さん ほか

※8月以降の講座は、お問い合わせいただくか市政だより6月号の折り込みチラシをご覧ください。



臨時災害
ラジオ放送

万一災害が発生した場合、市では、FMポコ(76.2MHz)を「臨時災害ラジオ放送局」として、避難所やライフラインなどに関する緊急情報をお知らせします。●問／危機管理室 ☎525-3793